

What's on, Kyodokodo

2011.10.28
No.49



CONTENTS

共同行動からのお知らせ

- 医療安全全国フォーラムを11月18日(金)に開催します
- 肺塞栓症予防・市民公開講座のビデオをアップします

フォーラム・セミナー等のご案内

ひとことアドバイス

- 医療安全と研修医(各目標共通)

- 成功事例・参考事例を募集しています

→ <http://kyodokodo.jp/> トピックス内

- 質問・提案をお寄せください → advice@ppscamp.net

- 標準化病院死亡比(HSMR)を算出してお知らせします

→ <http://kyodokodo.jp/hsmr.html>

お問い合わせは toHSMR@ppscamp.net

- 参加登録病院用のバナーができました!

→ [パートナーズ専用ページ/トップページ](#)

- 参加登録方法に関するQ&A → <http://kyodokodo.jp/faq.html>

参加登録事項変更等に関するQ&A

→ [パートナーズ専用ページ/Q&A](#)

- キャンペーンポスターをご利用ください

完成版 → http://kyodokodo.jp/shiryoku_koho.html

基本デザイン → [パートナーズ専用ページ/メニュー](#)

このたびの東日本大震災により被災されたみなさまに 心よりお見舞い申し上げます

[災害時の医療安全](#) [質問掲示板\[災害時のプライマリーケアに必要な知識\]](#)

* [公開ページ/トップ](#) からご覧ください

共同行動からのお知らせ

医療安全全国フォーラムを11月18日(金)に開催します

医療安全全国フォーラムの詳細ご案内と参加登録フォームをホームページにアップいたしました。
どうぞふるってご参加ください。

* [公開ページ/トップページ](#) → 「医療安全全国フォーラム」のアイコンがあります。

[詳細内容](#) [参加登録フォーム](#)

日時：2011年11月18日(金) 13:30～17:30

会場：日本医師会館(東京都文京区本駒込2-28-16) <http://www.med.or.jp/jma/syozaiti.html>

主催：医療安全全国共同行動

後援：厚生労働省、全国知事会(依頼中)

参加費：1000円

申し込み方法：参加登録フォームからお申し込みください

※当日参加も可能ですが、会場準備と参加証明書発行の都合上なるべく事前にお申し込みいただきますようお願いいたします。

申し込みに関するお問い合わせは、フォーラム準備室まで

E-Mail: forum2011@convention.co.jp 電話 022-722-1311

【プログラム】(予定)

●開会の辞とご挨拶/医療安全全国共同行動議長、厚生労働省、日本医師会

●海外からのビデオメッセージ

「英国の医療安全運動の現在とHSMRの役割」

J.ブライアン卿(英国王立大学名誉教授、前英国医師会長)

「処罰から改善へスエーデンの政策転換」

K.エッシンガー(スエーデン医療傷害保険公社CEO)

●パネル討議「医療安全はどこまで進んだか?－医療安全の現在とこれからの課題」

基調講演/後 信(日本医療機能評価機構医療事故防止事業部長)

安全文化を測る/種田憲一郎(国立保健医療科学院主任研究官)

診療所の安全対策/高杉敬久(日本医師会常任理事)

溝淵健一(日本歯科医師会常務理事)(予定)

医療安全の地域連携/神原啓文(静岡県病院協会会長)

座長 松みどり(日本看護協会常務理事)、佐藤秀昭(日本病院薬剤師会副会長)

●第2期共同行動の進め方について/高久史磨(医療安全全国共同行動議長)

●9つの目標を達成しよう-対策のコツとチーム・アプローチの勧め

技術支援部会

座長 小泉俊三(医療の質・安全学会理事)、本間崇(日本臨床工学技士会副会長)

安全な手術－WHO指針をどう実践するか/危険な手技を安全に行うために/何から始めるか?－改善を進めるための7つのステップ/肺塞栓を予防する国際共同行動－医療者の連携と患者参加/中心静脈カテーテルの挿入留置手技/院内感染防止のチーム・アプローチ/院内事故に備えよう/人工呼吸器関連肺炎(VAP)の予防/指標を活用しよう

●企画委員会からのお知らせとお願い

●閉会

*全国フォーラムについてご不明の点は、共同行動事務局へお問い合わせください。

E-Mail: secretariat@kyodokodo.jp 電話 022-717-8196

肺塞栓症予防・市民公開講座のビデオをアップします

2011年7月23日に開催された肺塞栓予防国際フォーラムin京都の「市民公開講座」のビデオをパートナーズ専用ページにアップいたします(11月上旬予定)。ぜひご覧ください。

* [パートナーズ専用ページトップ](#) (ログインIDとパスワードは参加登録時にお知らせ) → 「フォーラム発表資料」からご覧ください。

●パートナーズ専用ページに開設した目標1支援チームによる相談窓口の連絡先が変わりましたので、ご注意ください。

* [パートナーズ専用ページトップ](#) (ログインIDとパスワードは参加登録時にお知らせ) → パートナーズへのお知らせの中の該当項目をクリックしてください。

フォーラム・セミナー等のご案内

全国フォーラム

医療安全全国フォーラム

日時：2011年11月18日(金) 13:30～17:30

会場：日本医師会館

(東京都文京区本駒込2-28-16 <http://www.med.or.jp/jma/syozaiti.html>)

主催：医療安全全国共同行動

* 詳細は [公開ページ/トップページ](#) → 「医療安全全国フォーラム」のアイコンからご覧ください。

9目標に関連するフォーラム、セミナー、シンポジウム、講習会**第13回フォーラム「医療の改善活動」全国大会 in 岩国**
～プロセス指向による医療の質改善活動～

日程：2011年10月28日(金)～29日(土)

会場：山口県民文化ホールいわくに(シンフォニア岩国/山口県岩国市)

大会長：内山哲史(岩国市医療センター医師会病院 病院長)

内容：患者中心の医療を展開し、医療の質改善に取り組む病院が一堂に会し、TQMやQCサークル活動などの改善の成果を発表し互いに研鑽するフォーラムです

主催：医療のTQM推進協議会 <http://tqmh.jp/INDXTQM.html>* 詳細は <http://www.tqmh.info/> をご覧ください。**弾性ストッキング・コンダクター講習会(目標2に関連)**

〈神奈川地区〉

日時：2011年11月5日(土) 13:00～17:00

会場：聖マリアンナ医科大学 臨床講堂(川崎市宮前区)

NEW! 〈広島地区〉

日時：2012年1月28日(土) 12:00～17:00

会場：KKRホテル広島

主催：日本静脈学会弾性ストッキング養成委員会

* 詳細は <http://www.js-phlebology.org/japanese/sscc/index.html> をご覧ください。**第8回臨床初期研修医セミナー**

日時：2011年11月5日(土) 9:00～11:45(定員16名)

会場：沖縄コンベンションセンター(沖縄県宜野湾市)

受講申込：9月5日受付開始先着順

受講資格：臨床麻酔学会第31回大会参加者

* 詳細はJAMSホームページ (<http://www.jsdam.com/>) からご覧ください。* 日本臨床麻酔学会第31回大会(11月3～5日、沖縄コンベンションセンター)については <http://ryukyu-daigaku.jp/jsca2011/> をご覧ください。**NEW! 第7回「医療安全大会」**

日時：2011年11月6日(日) 10:30～15:30

会場：アパホテル&リゾート〈東京ベイ幕張〉

主催：社団法人千葉県看護協会

共催：医療安全全国共同行動 他

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/111106.pdf> をご覧ください。**NEW! DAM(第42回DAM実践セミナー)**

日時：2011年11月18日(金) 9:30～15:00

会場：コラッセふくしま

主催：日本蘇生学会第30回大会

共催：日本医学シミュレーション学会

* 詳細は http://www.jsdam.com/index_in.php をご覧ください。

NEW! 患者急変対応コース**(第15回高機能患者シミュレータ・ワークショップ)**

日時：2011年11月19日(土) 9:00~12:00

会場：コラッセふくしま

主催：日本蘇生学会第30回大会

共催：日本医学シミュレーション学会

* 詳細は http://www.jsdam.com/index_in.php をご覧ください。**第6回医療安全推進フォーラム in 広島**

日時：2011年11月19日(土) 10:00~16:00

会場：RCC文化センター <http://www.rccbc.co.jp/> (広島県広島市中区橋本町5-11)

主催：日本精神科看護技術協会

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/111119.html> をご覧ください。**第3回輸液・シリンジポンプ医療安全プログラム(目標5 aに関連)**

日程：2011年12月7日(水) 10:00~17:30

12月8日(木) 9:00~15:30 ※2日間セットの研修です

会場：テルモメディカルプラネックス(神奈川県足柄上郡中井町)

対象：医療安全担当者・教育担当者(院内でのポンプ研修の指導に当たる方)

募集人数：12名(各施設1名まで) 定員になり次第締切

監修：武蔵野赤十字病院 杉山良子

主催：テルモ株式会社 後援：医療安全全国共同行動

* 詳細は http://kyodokodo.jp/event_list.html をご覧ください。**NEW! 第7回日本医学シミュレーション学会(JAMS)総会・併催コース**

日程：2012年1月7日(土)、8日(日)、9日(月)

会場：和歌山県立情報交流センター「Big・U」

主催：日本医学シミュレーション学会

* 詳細は <http://www.jsdam.com/meeting/jams2012/> をご覧ください。**第2回医療安全管理者養成研修会**

日程：2012年1月12日・13日・14日、2月9日・10日・11日

会場：有明フロンティアビル A棟4階会議室(東京都江東区) / 予定

備考：研修修了書授与あり

応募締切：2011年12月20日(予定)

主催：医療の質・安全学会

* 詳細は <http://www.procomu.jp/qshseminar/> をご覧ください。**委員会シリーズ 医療安全**

[東京] 日時：2012年1月18日(水)

会場：東京研修会場(品川キャナルビル7階)

[京都] 日時：2012年2月22日(水)

会場：京都研修センター(烏丸ビル8階)

主催：日本精神科看護技術協会

* 詳細は日本精神科看護技術協会ホームページ <http://www.jpna.jp/> をご覧ください。

各目標共通



技術支援部会 小泉 俊三
(佐賀大学名誉教授)

医療安全と研修医

患者さんの安全を含め、良い医療(=質の高い医療)を提供する鍵が「チーム医療」にあることは、いまさら言うまでもありませんが、チーム作りの「鍵」として忘れないようにしたいのが、若手医師、特に平成16(2004)年に発足した新『医師臨床研修制度』にもとづいて研修中の医師(研修医)の人達のことです。

医療安全に熱心に取り組んでいる現場の皆さんにとって、一番の頭痛の種は、“システム”や“手順”に渋い顔をし、「ヒヤリ・ハット報告(インシデント・アクシデントレポート)」提出に協力してくれない頑固なドクター達ではないでしょうか。各診療科に配属されている研修医は、医師としての第一歩を踏み出したばかりですが、この人達が頑固ドクターの後ろ姿を見て“医師アタマ”になっていくのか、改善チームの味方になってくれる(場合によってはリーダーになってくれる)のかは、皆さん次第といっても言い過ぎではありません。

研修医は、医師としての経験も浅く、心の底では、いつか自分が医療事故の当事者になるかもしれないとの不安を抱えているものです。年度初めのオリエンテーションで医療安全について「建前」を話すだけでなく、インシデントレポートの提出が必要な事象が明らかになった時にこそ、たんに書類の提出を促すだけでなく、安全は患者さんのため、一緒になって改善策を考えましょう、と促すことによって、研修医の気持ちは大きく変わってくると思います。もちろん、研修医を責めるのはもつてのほかです。“近頃の若い人達は…”と愚痴る前に、筋道を立てて話せば素直に理解して納得してくれるという良い面も併せ持っている世代なので、ぜひ、どうしたら若いドクターを味方につけることができるか、工夫してください。医師アタマの上級医も、研修医が変われば、後輩に諫められてものの言い方を改めてくれるに違いありません。

これまでの(古い)医学教育では、医師とは、聖職者や弁護士と並んで社会の中で特別な地位にある専門職であって、“他人からとやかく言われずに”、“自分の思うところに従って”判断し、行動する(特権がある)、と教えられてきました。「プロフェッショナル・オートノミー」という考え方ですが、「オートノミー(自律)」という言葉には、他から干渉されないというだけでなく、(規範に従って)“自ら律する”という意味も含まれ、社会からの信頼(信認)を得るための条件でもあります。近年、医療テクノロジーの高度化に伴い、医療現場の業務は複雑化し、多職種の役割分担とチームとしての“協働”は欠かせません。このような時代にドクターだけのわがまま(独善)が許されないのは当然で、近年では、医師の職業規範や研修医の研修目標の中でも「チーム医療」や「システム思考」が最重要の項目として取り上げられています。

*ひとことアドバイスは、[公開ページ/トップページ/メニュー](#) → [相談室](#) → 「ひとことアドバイス」からご覧ください。

フォーラム・セミナー等のスケジュール

2011年 10月28日(金)~29日(土)	第13回フォーラム「医療の改善活動」全国大会in岩国
11月3日(木祝)	第41回DAM実践セミナー 第14回高機能患者シミュレータワークショップ
11月4日(金)	第41回DAM実践セミナー 第14回高機能患者シミュレータワークショップ
11月4日(金)~5日(土)	第14回CVC指導者養成コース
11月5日(土)	第8回臨床初期研修医セミナー
11月5日(土)	弾性ストッキング・コンダクター講習会(神奈川地区)
11月6日(土)	第7回「医療安全大会」(千葉県看護協会)
11月18日(金)	医療安全全国フォーラム
11月18日(金)	DAM(第42回DAM実践セミナー)
11月19日(土)	患者急変対応コース(第15回高機能患者シミュレータワークショップ)
11月19日(土)	第6回 医療安全推進フォーラム in 広島(日精看)
12月7日(水)~8日(木)	第3回輸液・シリンジポンプ医療安全プログラム
2012年 1月7日(土)~9日(月)	第7回日本医学シミュレーション学会(JAMS)総会・併催コース
1月12日(木)~14日(土)	第2回医療安全管理者養成研修会(医療の質・安全学会)
1月18日(水)	委員会シリーズ 医療安全(日精看)
1月28日(土)	弾性ストッキング・コンダクター講習会(広島地区)
2月6日(月)~10日(金)	医療安全管理者養成研修会(日精看)
2月9日(木)~11日(土)	第2回医療安全管理者養成研修会(医療の質・安全学会)
2月22日(水)	委員会シリーズ 医療安全(日精看)

★ウェブマガジンは毎月1回、配信いたします。院内にて掲示・回覧・配布等、ご活用ください

医療安全全国共同行動 “いのちをまもるパートナーズ”
ウェブマガジン What's on, Kyodokodo 編集室
E-mail: secretariat@kyodokodo.jp URL: <http://kyodokodo.jp/>